

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年6月5日

【評価実施概要】

|       |                                   |       |           |
|-------|-----------------------------------|-------|-----------|
| 事業所番号 | 3890200011                        |       |           |
| 法人名   | 有限会社 ウェルケアサービス                    |       |           |
| 事業所名  | ウェルえがお                            |       |           |
| 所在地   | 愛媛県今治市恵美須町2-2-1 (電話) 0898-22-2313 |       |           |
| 管理者   | 越智 スミコ                            |       |           |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 JMACS                   |       |           |
| 所在地   | 松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501              |       |           |
| 訪問調査日 | 平成20年4月24日                        | 評価確定日 | 平成20年6月5日 |

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

近くの公園には、ほぼ毎日散歩に出かけておられる。利用者の希望に沿って、お墓参りや商店街までショッピングに出かける方もおられる。季節によって観梅や桜の花見等、お弁当を持って出かけるような機会も作っておられる。  
 居室には、イスやテーブル、タンスが個々に持ち込まれていた。歌の好きな方は、お好きな時にラジカセで歌を聴かれている。ご家族の写真が飾られている居室やお気に入りのれんを掛け、入口の表札は、ご自分で手書きされている方もあった。  
 入居前に公園で行っておられた健康体操を、入居後も続けられるよう支援されている。

【質向上への取組状況】

|   |
|---|
| 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)  |
| ・前回の評価結果を受けて、職員が集まり話し合うような機会を定期的に作られた。すべての職員が、それぞれに同じケアが行えるような仕組み作りについても話し合い、実行されている。                     |
| 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)   |
| ・管理者、職員が、ともに意見を出し合い、自己評価を作成された。   |
| 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)  |
| ・会議時、ご家族から職員の名前や勤務体制が知りたいとのご意見をいただき、職員個々の写真と名前を事業所の入口に掲示されていた。包括支援センターの担当者から、キャラバンメイトの活動について情報をいただくこともある。 |
| 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)  |
| ・第1回の家族会を行われた。全利用者のご家族が顔を合わせ、又、ご家族同士が交流をされた。  |
| 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)  |
| ・職員は、自治会主催の盆踊りや商店街の催しに、利用者とともに参加されている。婦人会の方が事業所に来訪し、舞踊を披露して下さることもある。                                      |

【情報提供票より】

(平成20年4月1日事業所記入)

|                            |                      |                    |                         |
|----------------------------|----------------------|--------------------|-------------------------|
| (1)組織概要                    |                      |                    |                         |
| 開設年月日                      | 平成18年4月28日           |                    |                         |
| ユニット数                      | 2ユニット                | 利用定員数計             | 18人                     |
| 職員数                        | 20人                  | 常勤                 | 11人, 非常勤 9人, 常勤換算 15.6人 |
| (2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)     |                      |                    |                         |
| 家賃(平均月額)                   | 39,000~45,000円       | その他の経費(月額)         | 利用状況により異なる              |
| 敷金                         | 有( 78,000~90,000円) 無 |                    |                         |
| 保証金の有無(入居一時金含む)            | 有( 円)                | 有りの場合償却の有無         | 有 / 無                   |
| 食材料費                       | 朝食                   | 円                  | 昼食 円                    |
|                            | 夕食                   | 円                  | おやつ 円                   |
|                            | または1日当たり 1,300円      |                    |                         |
| (3)利用者の概要 (平成20年4月1日現在)    |                      |                    |                         |
| 利用者人数                      | 18名                  | 男性 2名              | 女性 16名                  |
| 要介護1                       | 5名                   | 要介護2               | 4名                      |
| 要介護3                       | 7名                   | 要介護4               | 2名                      |
| 要介護5                       | 0名                   | 要支援2               | 0名                      |
| 年齢                         | 平均 82歳               | 最低 68歳             | 最高 94歳                  |
| (4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算 |                      |                    |                         |
| 指定                         | あり・なし                | 指定介護予防認知症対応型共同生活介護 |                         |
| 指定                         | あり・なし                | 指定認知症対応型通所介護       |                         |
| 届出                         | あり・なし                | 短期利用共同生活介護         |                         |
| 加算                         | あり・なし                | 医療連携体制加算           |                         |

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

ウェルえがお

(ユニット名)

なでしこ

記入者(管理者)

氏名

越智 スミコ

評価完了日

平成 20年 4月 10日

自己評価及び外部評価票

| 自己評価             | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                            | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------|------|---|---|---------------------------|--|
| <b>.理念に基づく運営</b> |      |   |   |                           |  |
| <b>1.理念と共有</b>   |      |   |   |                           |  |
| 1                | 1    | 地域密着型サービスとしての理念<br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている       | (自己評価)  |                           |  |
|                  |      |   | 事業所独自の理念をスタッフルーム内及びユニット内に明示し、利用者及び家族又は代理人に理解してもらえるよう努めている |                           |  |
|                  |      |   | (外部評価)  |                           |  |
|                  |      |   | 事業所は理念に基づき、地域の中に根差し、愛される事業所となれるよう日々取り組んでおられる。             |                           |  |
| 2                | 2    | 理念の共有と日々の取り組み<br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                          | (自己評価)  |                           |  |
|                  |      |   | 管理者は事業所の理念を理解し、理念の共有を図る様、職員に日常的に話をしている                    |                           | 全ての職員が理念を共有し、実践出来るよう話し合いの場を設け、実施していく   |
|                  |      |   | (外部評価)  |                           |  |
|                  |      |   | 管理者、職員は、理念を常に意識し、ミーティングや日々の申し送りの中でも話し合われている。              |                           |  |
| 3                |      | 家族や地域への理念の浸透<br>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる | (自己評価)  |                           |  |
|                  |      |   | ホームの運営理念や役割が地域に理解されるよう、パンフレット等を配布。及びホームの見えやすい所に設置している     |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                         | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|------------------------------|------|---|--|---------------------------|--|
| <b>2. 地域との支えあい</b>           |      |   |  |                           |  |
| 4                            |      | 隣近所とのつきあい<br>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている      | (自己評価)<br>違和感や威圧感を感じさせず、利用者や家族が入りやすく、隣近所の人を訪ねやすいよう、玄関まわりや建物の周囲に、家庭的な雰囲気作りの配慮をしている。<br>(玄関まわりに草花を植える、親しみやすい表札をかける等)   |                           |  |
| 5                            | 3    | 地域とのつきあい<br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている        | (自己評価)<br>婦人会、自治会、商店街の催し等地域の祭りや行事には積極的に参加し、地元の人々と交流している<br><br>(外部評価)<br>職員は、自治会主催の盆踊りや商店街の催しに、利用者とともに参加されている。婦人会の方々が事業所に来訪し、舞踊を披露してくださることもある。   |                           | 今後、事業所では、地域の方達を招待できるような催しの計画を考えておられる。運営者は、今後、さらに地域の方達に事業所を理解していただけるよう、取り組んでいきたいと話しておられた。 |
| 6                            |      | 事業所の力を活かした地域貢献<br>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる | (自己評価)<br>認知症の理解や関わり方についての相談対応、家族・ボランティア等の見学・研修の受入れ等いつでも対応している事業所で行事を行う際は、外の掲示板や入り口付近の見えやすい所に概要を明示し、更に近隣住民にパンフレットを配り、広報に努めている  |                           |  |
| <b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b> |      |   |  |                           |  |
| 7                            | 4    | 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる          | (自己評価)<br>ミーティング等において改善項目の改善に取り組み、サービスの質の向上を図っている<br><br>(外部評価)<br>管理者、職員が、ともに意見を出し合い、自己評価を作成された。前回の評価結果を受けて、職員が集まり話し合うような機会を定期的に作られた。すべての職員が、利用者それぞれに同じケアが行えるような仕組み作りについても話し合い、実行されている。 |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)  |
|------|------|--|--|---------------------------|---|
| 8    | 5    | 運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの<br>実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている       | (自己評価)   |                           |   |
|      |      |  | 2ヶ月に1回の運営推進会議にて、業務報告を行い、市町村担当者・家族等の意見や要望等をサービスに反映する様努めている  |                           |   |
|      |      |  | (外部評価)   |                           |   |
|      |      |  | 会議時、ご家族から職員の名前や勤務体制が知りたいとのご意見をいただき、職員個々の写真と名前を事業所の入口に掲示されていた。包括支援センターの担当者から、キャラバンメイトの活動について情報をいただくこともある。 |                           | さらに、出席者の方々、それぞれの立場からのご意見をいただけるような会議のすすめ方等、工夫を重ねていかれることが期待される。会議をさらに活かし、貴事業所のさらなる質の向上を目指していかれてほしい。 |
| 9    | 6    | 市町村との連携<br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                            | (自己評価)   |                           |   |
|      |      |  | 運営推進会議では行事等の説明及び案内等実施しているが、これからは運営推進会議以外でも全ての行事において案内等実施出来る様努めていく  |                           |   |
|      |      |  | (外部評価)   |                           |   |
|      |      |  | 利用者の受け入れ時等、市の保健センターや介護課の担当者の方等と相談し合いながら支援されている。  |                           |   |
| 10   |      | 権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | (自己評価)   |                           |   |
|      |      |  | 制度概要等の説明、申立手続に関する専門機関や相談窓口の紹介等に努めている   |                           |   |
| 11   |      | 虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている            | (自己評価)   |                           |   |
|      |      |  | ミーティング等において利用者の様々な状態における対応を話し合い、虐待の防止を徹底している   |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                   | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                      |
|------------------------|------|--|---|---------------------------|---|
| <b>4. 理念を実践するための体制</b> |      |  |   |                           |   |
| 12                     |      | 契約に関する説明と納得<br>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている    | (自己評価)<br>契約時には十分な説明をし、納得してもらっている   |                           |   |
| 13                     |      | 運営に関する利用者意見の反映<br>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | (自己評価)<br>利用者及び家族又は代理人の要望・意見・苦情等は管理者や職員を通じて把握又は、1F玄関付近とホーム入り口付近に意見箱を設置し、運営に反映している。又、事業所独自のアンケートも実施している    |                           |   |
| 14                     | 7    | 家族等への報告<br>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている | (自己評価)<br>利用者の暮らしぶりや健康状態については面会時又は定期的に家族に報告している。金銭管理についても出納帳をつけ、家族に確認してもらっている。                            |                           |   |
|                        |      |  | (外部評価)<br>現在、ほとんどのご家族が定期的に事業所に来訪されており、その都度、健康状態や金銭管理について報告されている。事務所前の掲示板には、行事の写真や感想を載せた「コスモスだより」が掲示されていた。 |                           | さらに、ご家族の知りたい情報を聞き取るような機会を作ってみてはどうだろうか。                                      |
| 15                     | 8    | 運営に関する家族等意見の反映<br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | (自己評価)<br>利用者及び家族又は代理人の要望・意見・苦情等は管理者や職員を通じて把握し、運営に反映している。又、事業所独自のアンケートも実施している                             |                           |   |
|                        |      |  | (外部評価)<br>第1回の家族会を行われた。全利用者のご家族が顔を合わせ、又、ご家族同士が交流をされた。   |                           | 事業所では、今後も家族会を半年に1回くらい開催したいと考えておられた。さらに、ご家族から希望や意見をいただけるよう、すすめていきたいと話しておられた。 |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価               | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                      |
|--------------------|------|---|--|---------------------------|---|
| 16                 |      | 運営に関する職員意見の反映<br>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている  | (自己評価)<br><br>定期的にミーティングを開き、要望等可能なものは実施している  |                           |   |
| 17                 |      | 柔軟な対応に向けた勤務調整<br>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている                      | (自己評価)<br><br>利用者の状態や生活の流れを支援するための勤務ローテーションを組んでいる。誕生会等行事の際には普段より多めの職員確保に努めている            |                           |   |
| 18                 | 9    | 職員の異動等による影響への配慮<br>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | (自己評価)<br><br>離職を希望する職員については、運営者と話しをする機会を設けている。又、利用者へのダメージを防止する様、事業所側で出来る限りの事はしている       |                           |   |
|                    |      |   | (外部評価)<br><br>運営者は、日頃より、職員の悩みや相談を聞き取っておられる。新しい職員は、利用者きちんとあいさつし、先輩職員とともに利用者にかかわるようにされている。 |                           |   |
| <b>5. 人材の育成と支援</b> |      |   |  |                           |   |
| 19                 | 10   | 職員を育てる取り組み<br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている              | (自己評価)<br><br>開設時に他施設での研修を行っている  |                           | 定期的到他施設への研修等行いスキルアップを図りたいが、人数の問題等もあり、なかなか難しい                                |
|                    |      |   | (外部評価)<br><br>開設時に研修を行われたが、その後、職員が研修等に参加されるような機会は少ない。                                    |                           | さらに、職員の段階に応じ、内、外部研修を受講できる体制作りや計画を立ててみてはどうだろうか。貴事業所の質の向上に向けて、さらなる取り組みが期待される。 |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価   | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目)            | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |   |
|--|------|--|--------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 20   | 11   | 同業者との交流を通じた向上<br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | (自己評価)                         |                                      |  | 開設して2年目という事もあり、まだまだ同業者又は他施設との交流が十分でなく、今後、ネットワーク作りをはじめ、勉強会又は相互研修等取り組んでいくのが課題 |
|  |      |  | (外部評価)                         | 市内の介護保険事業所の運営者同士で、話し合うような機会を持っておられる。 |  |   |
| 21   |      | 職員のストレス軽減に向けた取り組み<br>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる                                    | (自己評価)                         |                                      |  | 管理者・職員の悩みや相談等はその都度話しを聞き、出来る限りフォロー出来る様努めている。又、休憩室の設置や忘年会の実施等                 |
| 22   |      | 向上心を持って働き続けるための取り組み<br>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている                        | (自己評価)                         |                                      |  | 運営者も一緒になって行事等積極的に参加し、管理者・職員の努力や工夫を把握するよう努めている                               |
| <p><b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b></p> <p><b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b></p> |      |  |                                |                                      |  |   |
| 23   |      | 初期に築く本人との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている             | (自己評価)                         |                                      |  | 利用前に面接を行い、本人及び家族が困っていること、不安なこと、求めていること等よく聞き取り受けとめるよう努めている                   |
|  |      |  |                                |                                      |  |   |



自己評価及び外部評価票

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|---|--|---------------------------|--|
| 24                               |      | 初期に築く家族との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている                       | (自己評価)<br>利用前に面接を行い、本人及び家族が困っていること、不安なこと、求めていること等よく聞き取り受けとめるよう努めている  |                           |  |
| 25                               |      | 初期対応の見極めと支援<br>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている                               | (自己評価)<br>相談の段階で、他のサービスについても説明を行い、仮入居期間を設け、本人や家族が望んでいる支援が出来ているかを見極めている   |                           |  |
| 26                               | 12   | 馴染みながらのサービス利用<br>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | (自己評価)<br>利用前に本人及び家族とよく話し合い、本人の求めていることをよく把握し、仮入居期間を通じて職員や他の利用者とも馴染める様努めている<br><br>(外部評価)<br>入居間もない頃は、職員がご本人のそばにいて、他の利用者との関係作りや居場所作りに努めておられる。又、ご家族にも頻繁に来訪していただけるよう働きかけておられる。お知り合いの方が、ご家族の方とともに訪問してくれることもある。 |                           |  |
| <b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b> |      |   |  |                           |  |
| 27                               | 13   | 本人と共に過ごし支えあう関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている                       | (自己評価)<br>日常生活において、調理や掃除、作業等体調を見ながら一緒に行い、時にご指導を頂きながら、様々な事を学ばせてもらっている<br><br>(外部評価)<br>職員は、編み物の得意な利用者から編み方を教えてもらったり、野菜の切り方や料理の味付けを教わることもある。   |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                       | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------|------|---|--|---------------------------|--|
| 28   |      | 本人を共に支えあう家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている         | (自己評価)<br>家族会・行事等参加してもらい、職員と一緒に利用者を支えているという実感をもって貰える様努めている           |                           |  |
| 29   |      | 本人と家族のよりよい関係に向けた支援<br>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している             | (自己評価)<br>訪問しやすい雰囲気作り、家族会や行事等の参加の声かけに努めている                           |                           |  |
| 30   |      | 馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている                | (自己評価)<br>面会者が訪問しやすい様な雰囲気作りに努めている                                    |                           |  |
| 31   |      | 利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている              | (自己評価)<br>日中はロビーで過ごして頂ける様努め、日々のレクレーションや行事の参加・外出等において良好な関係が築ける様支援している |                           |  |
| 32   |      | 関係を断ち切らない取り組み<br>サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | (自己評価)<br>要望・必要に応じて対応している  |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価  | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|--|--|---------------------------|--|
| <p><b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p>     |      |  |  |                           |  |
| <p><b>1.一人ひとりの把握</b></p>                    |      |  |  |                           |  |
| 33  | 14   | <p>思いや意向の把握<br/>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>                                    | <p>(自己評価)<br/><br/>日々のコミュニケーションから日常生活のパターン・要望等の情報を収集し把握出来る様努めている</p> <p>(外部評価)<br/><br/>利用者の言葉や職員の気付き等を日々の記録に記入し、職員全員が確認し、個々の思いや意向を把握できるように努めている。</p>        |                           |  |
| 34  |      | <p>これまでの暮らしの把握<br/>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>                                | <p>(自己評価)<br/><br/>職員間で情報収集を行い、得られた情報を日常のコミュニケーションで活かし、更なる信頼関係やより深い情報を得られるよう努めている</p>  |                           |  |
| 35  |      | <p>暮らしの現状の把握<br/>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>                                      | <p>(自己評価)<br/><br/>職員間での話し合いを行い、自然なかたちで安全に有する力等を発揮出来る様な暮らしを努めている</p>   |                           |  |
| <p><b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b></p> |      |  |  |                           |  |
| 36  | 15   | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画<br/>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>(自己評価)<br/><br/>月1回のケアカンファレンスにて本人・家族・主治医・職員等の意見を反映し、現状に沿った本人の意思を尊重した介護計画を作成している</p> <p>(外部評価)<br/><br/>ご本人やご家族の意向、主治医のアドバイスや職員の気付きも採り入れ、介護計画を作成されている。</p> |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                     | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                                    | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|--------------------------|------|--|---|---------------------------|--|
| 37                       | 16   | 現状に即した介護計画の見直し<br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | (自己評価)  |                           |  |
|                          |      |  | 定期的に見直しを行うと共にそれ以前に大きな変化が起きた場合は、本人・家族・主治医・職員の意見を踏まえて新たな介護計画を作成している |                           |  |
|                          |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                          |      |  | 介護計画は、6カ月ごとの定期的な見直しと、入居間もないころや体調変化時等には、随時見直しを行ってられる。              |                           |  |
| 38                       |      | 個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                         | (自己評価)  |                           |  |
|                          |      |  | 利用者一人ひとりの状態や言動を個人記録に記入し、職員間で情報を共有しながら、日々の生活に活かしている                |                           |  |
| <b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b> |      |  |   |                           |  |
| 39                       | 17   | 事業所の多機能性を活かした支援<br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている                                   | (自己評価)  |                           |  |
|                          |      |  | 訪問・面会時に家族の相談・要望等対応している  |                           |  |
|                          |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                          |      |  | 入居前に公園で行ってられた健康体操を、入居後も続けられるよう支援されている。                            |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                               | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)        |
|------------------------------------|------|---|--|---------------------------|---|
| <b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b> |      |   |  |                           |   |
| 40                                 |      | 地域資源との協働<br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している               | (自己評価)<br>2ヶ月に1回の運営推進会議にて、民生委員、自治会、家族代表に参加してもらい、地域交流の場として、商店街の催し事に参加したり、地域密着に努めている                           |                           | 商店街のおかみさん会との交流にて地域ネットワークを広げて更に地域への外出支援へと繋げていく |
| 41                                 |      | 他のサービスの活用支援<br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている    | (自己評価)<br>インフォーマルサービスにてボランティアによる演歌ステージ・商店街の催し事等活用できる資源を利用者にあわせて提供している  |                           |   |
| 42                                 |      | 地域包括支援センターとの協働<br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している   | (自己評価)<br>2ヶ月に1回の運営推進会議にて、包括センターの方にも参加してもらい、現状報告を行ったり、様々な助言を得て、協働に努めている                                      |                           |   |
| 43                                 | 18   | かかりつけ医の受診支援<br>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している   | (自己評価)<br>利用者又は家族が希望し、又は納得している医療機関又は歯科医療機関を受診出来る様支援している  |                           |   |
| 44                                 |      | 認知症の専門医等の受診支援<br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している | (外部評価)<br>ご本人、ご家族の希望の医療機関を受診できるよう支援されている。ご家族が病院受診に付き添う際には、事業所での様子がわかるメモを用意されている。又、ご家族より受診時の報告を聞き、職員で共有されている。 |                           |   |
|                                    |      | (自己評価)<br>協力医療機関をはじめ、利用者又は家族が希望する医療機関でも認知症に関する診断や治療を受けられるよう努めている                |  |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                      |
|------|------|--|--|---------------------------|---|
| 45   |      | 看護職との協働<br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている   | (自己評価)<br>協力医療機関の医師・看護師とも相談しながら日常の健康管理等の支援に努めている   |                           |   |
| 46   |      | 早期退院に向けた医療機関との協働<br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している                      | (自己評価)<br>連絡は密にとる様にし、早期退院に向けての指導を受ける等に努めている  |                           |   |
| 47   | 19   | 重度化や終末期に向けた方針の共有<br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している                                   | (自己評価)<br>利用の段階で重度化した場合や終末期のあり方について、家族等と話し合い、意見・要望等を把握し、職員間で共有する様努めている<br><br>(外部評価)<br>ご本人が重度化した場合には、ご家族や医療機関と話し合うようになっている。 |                           | さらに、重度化や看取りについての事業所としての方針を明確にされたり、ご本人やご家族の思いや不安なことについて話し合ってみるような機会作りが期待される。 |
| 48   |      | 重度化や終末期に向けたチームでの支援<br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | (自己評価)<br>かかりつけ医の指示を仰ぎ事業所として「できること・できないこと」を見極め、支援に取り組む様努めている   |                           |   |
| 49   |      | 住み替え時の協働によるダメージの防止<br>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている                      | (自己評価)<br>家族やケア関係者等に利用者の現在の心身状態の情報提供を行い、住み替えによるダメージの防止に努めている   |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価  | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|--|---|---------------------------|--|
| <p><b>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p>  |      |  |   |                           |  |
| <p><b>1.その人らしい暮らしの支援</b></p>  |      |  |   |                           |  |
| <p>(1)一人ひとりの尊重</p>  |      |  |   |                           |  |
| 50  | 20   | <p>プライバシーの確保の徹底<br/>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>                | <p>(自己評価)<br/>利用者一人ひとりの尊厳を守り、誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応を行い様努めている。又、個人記録等は、個人情報保護法に基づいて扱う様努めている</p>                       |                           |  |
|   |      |  | (外部評価)  |                           |  |
| <p>利用者の希望の表出や自己決定の支援<br/>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p> |      |  | <p>(自己評価)<br/>利用者一人ひとりが自分で決めたり希望を表したりすることを大切にし、それらを促す取組を日常的に本人と相談しながら支援している</p>                                       |                           |  |
| 52  | 21   | <p>日々のその人らしい暮らし<br/>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | <p>(自己評価)<br/>職員は、職員側の決まりや都合で業務を進めていくのではなく、利用者が自由に自分のペースを保ちながら暮らせるように利用者の意思を尊重し支援する様努めている</p>                         |                           |  |
|   |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|   |      |  | <p>教会に毎週礼拝に出かけられる利用者の方や、散歩が日課となっている方にも、個々のペースを尊重して支援されている。調査訪問時、利用者がソファでテレビを見たり、利用者同士わき合い合いとおしゃべりを楽しんでおられる様子が見えた。</p> |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                          | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|---|--|---------------------------|--|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |      |   |  |                           |  |
| 53                            |      | 身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている        | (自己評価)<br>生活場面にあわせたその人らしい服装等利用者と相談しながら行っている。理美容院は本人の望む所やホームに出張で来て貰っている   |                           |  |
| 54                            | 22   | 食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | (自己評価)<br>職員も利用者と同じ食事を一緒に楽しんで食べている。配膳や片付け、下ごしらえなど、有する力を活かしながら一緒に実施している   |                           |  |
|                               |      |   | (外部評価)<br>調査訪問時、昼食の支度をされている利用者の様子がうかがえた。昼食は、利用者、職員がひとつのテーブルを囲み、今日の出来事等、会話されながら食事を楽しんでいた。食後には、食器洗いをされている利用者もおられた。 |                           |  |
| 55                            |      | 本人の嗜好の支援<br>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している        | (自己評価)<br>必要物品や好みのものの買い物に出る機会を設けている  |                           |  |
| 56                            |      | 気持よい排泄の支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している     | (自己評価)<br>排泄チェック表をつけ、個別の排泄パターンを把握し、早期の声かけを行う事により、排泄の失敗防止や気持ちよく排泄が出来る様に支援している                                     |                           |  |



## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価                          | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|--|---------------------------|--|
| 57                            | 23   | 入浴を楽しむことができる支援<br>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している   | (自己評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 利用者一人ひとりの希望にあわせ、くつろいだ入浴ができるように本人の意思を尊重し、体調を考慮に入れて、体に無理がない様努めている  |                           |  |
|                               |      |  | (外部評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 利用者の希望でいつでも入浴可能な体制となっている。入浴が嫌いな利用者にも、スタッフがタイミングをみて声かけしたり、時には、ご家族の方の言葉かけで入浴されるようなこともある。仲の良い方同士で入浴を楽しまれることもある。               |                           |  |
| 58                            |      | 安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している                    | (自己評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 利用者一人ひとりの睡眠パターンを把握し、体調を考慮に入れ日中でも居室で休息したり、又は、夜眠れない利用者は状態に応じて、日中体をよく動かす等で気持ちよく安眠できるよう支援している                                  |                           |  |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |      |  |  |                           |  |
| 59                            | 24   | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | (自己評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 本人の意思を尊重しながら、地域の馴染みのならわし等を、利用者主体になってやってもらったり、有する力を活かして、新聞取り、食器洗い、下ごしらえ、掃除、洗濯たたみ、テレビ番組等一人ひとりが楽しみごとや出番を見出せるよう、場面作り等の支援に努めている |                           |  |
|                               |      |  | (外部評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 職員は、裁縫等、利用者個々の得意なことを把握されており、食事時に使用するランチョンマットを作っただけのよう、お願いすることもある。又、ごみ出しや花の水かえ等、一人ひとりの出来ることを無理なく行えるよう支援されている。               |                           |  |
| 60                            |      | お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | (自己評価)   |                           |  |
|                               |      |  | 希望に応じて、家人とも相談し、少しずつのお金を手渡して、安心してもらったりしている  |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------|------|---|---|---------------------------|--|
| 61   | 25   | 日常的な外出支援<br>事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                     | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |   | 利用者の希望に応じて外出できる様努めている   |                           |  |
|      |      |   | (外部評価)  |                           |  |
|      |      |   | 近くの公園には、ほぼ毎日散歩に出かけておられる。利用者の希望に沿って、お墓参りや商店街までショッピングに出かける方もおられる。季節によって観梅や桜の花見等、お弁当を持って出かけるような機会も作っておられる。 |                           |  |
| 62   |      | 普段行けない場所への外出支援<br>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |   | 利用者に四季を感じてもらえる様な場所や、様々な場所に外出している  |                           |  |
| 63   |      | 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                           | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |   | 利用者の希望に応じ、日常的に電話等の通信支援は行っている  |                           |  |
| 64   |      | 家族や馴染みの人の訪問支援<br>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している            | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |   | 気軽に訪問できるような雰囲気作りに努めている  |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価            | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|-----------------|------|--|--|---------------------------|--|
| (4) 安心と安全を支える支援 |      |  |  |                           |  |
| 65              |      | 身体拘束をしないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | (自己評価)<br>ホーム内での拘束防止は徹底している<br>ベッドからの起き上がり用にベッド柵を1本使っている方はいる   |                           |  |
| 66              | 26   | 鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる                  | (自己評価)<br>利用者や家族等にも心理的圧迫をもたらさないよう、又は利用者の自由な暮らしの為、玄関に鍵をかけていない。居室も基本的に鍵をかけていないが、利用者が他の利用者の部屋に誤って入室するのを本人又は家族が嫌がり、要望があった場合は、やむを得ず施錠する場合もある<br>(外部評価)<br>外出時や夜間、利用者ご本人が安心のために居室に鍵をかける方がおられる。事業所の出入り口には、鍵をかけず、職員は、利用者を見守り、時に付き添って支援されている。 |                           |  |
| 67              |      | 利用者の安全確認<br>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している                           | (自己評価)<br>職員は、常に利用者を見やすい場所において、職員間でも声かけ等を行いながら、利用者一人ひとりの位置を把握するよう努めている   |                           |  |
| 68              |      | 注意の必要な物品の保管・管理<br>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている                     | (自己評価)<br>職員間で話し合い、安全な場所に保管している  |                           |  |
| 69              |      | 事故防止のための取り組み<br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる                  | (自己評価)<br>ミーティングによる話し合い等、事故防止に努めている  |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                       | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                      |
|----------------------------|------|--|---|---------------------------|---|
| 70                         |      | 急変や事故発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている                | (自己評価)<br><br>運営者をはじめ消防署の実施する救命講習の受講等実施している   |                           | 全ての職員が実施できる様努める   |
| 71                         | 27   | 災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている  | (自己評価)<br><br>避難訓練は定期的実施している<br><br>(外部評価)<br><br>災害対策マニュアルを整えておられる。                                |                           | 今後、事業所では消防署の協力を得て、避難訓練を行うことを考えておられた。さらに、地域の方達とも、いざという時に協力し合えるような体制作りが期待される。 |
| 72                         |      | リスク対応に関する家族等との話し合い<br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている | (自己評価)<br><br>利用者の健康状態について、家族等に連絡し、健康管理情報を共有している。又、利用者の心身の状態に異変が見られた時は、その都度家族等に連絡し、主治医を含め対応の相談をしている |                           |   |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |      |  |   |                           |   |
| 73                         |      | 体調変化の早期発見と対応<br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている          | (自己評価)<br><br>バイタルチェックや持病の把握をし、体調の変化や異変の早期発見に努めている。又、異変を感じた際は速やかに主治医・家族等に連絡を取り対応している                |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|------|------|--|--|---------------------------|--|
| 74   |      | 服薬支援<br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている  | (自己評価)<br>利用者一人ひとりの服薬書類を作成し、支援に努めている   |                           |  |
| 75   |      | 便秘の予防と対応<br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる    | (自己評価)<br>繊維質の多い食事、散歩等の運動だけでなく、医師の診断で処方された便秘薬の使用及び便通の良くなる飲み物(牛乳等)を飲んで貰う等実施している |                           |  |
| 76   |      | 口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている              | (自己評価)<br>毎食後、声かけを行い実施している   |                           |  |
| 77   | 28   | 栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | (自己評価)<br>主治医とも相談しながら行っている<br>チェックシートの作成等行っている                                 |                           |  |
|      |      |  | (外部評価)<br>居間のカウンターには急須、湯呑があり、利用者がお茶を自由に飲めるようになっている。居室にポットを置いておられる方もある。         |                           | さらに、全職員が栄養や食事作りについて学ぶような機会を作ってみてはどうだろうか。 |
| 78   |      | 感染症予防<br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)       | (自己評価)<br>予防注射や手洗い・うがいの徹底。又、消毒清掃等で感染経路を断つ等実施している                               |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価  | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|--|---|---------------------------|--|
| 79  |      | <p>食材の管理<br/>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>  | <p>(自己評価)</p> <p>清潔や衛生を保持している</p>   |                           |  |
| <p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p> |      |  |   |                           |  |
| 80  |      | <p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫<br/>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>                              | <p>(自己評価)</p> <p>家庭的で訪問しやすい様、植え込みや休憩椅子等を設け憩いの場となる環境を考慮している</p>  |                           |  |
| 81  | 29   | <p>居心地のよい共用空間づくり<br/>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>家庭的な雰囲気作りをし、物品や装飾も家庭的なものにしている。又、畳コーナー等を設け、利用者が過ごしやすく、集まりやすい空間作りに努めている</p> <p>(外部評価)</p> <p>廊下、居間には利用者の方が生けた季節の花が飾られていた。こいのぼりの飾りを利用者とともに作り、飾っておられた。</p> |                           |  |
| 82  |      | <p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br/>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>                              | <p>(自己評価)</p> <p>共有空間には椅子・ソファ・畳コーナーを設け、利用者が好きな場所でくつろげる様な空間作りをしている。又、気の合った利用者同士で過ごす時は他の利用者から少し離れた場所に座ったり、自身の居室に招いて過ごしている</p>   |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価                   | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|---|---------------------------|--|
| 83                     | 30   | 居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 利用者一人ひとりが使い慣れた家具や生活用品等を持ち込める様、入居時に家族とも相談しながら、安心して過ごせる居室作りに努めている   |                           |  |
|                        |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 居室には、イスやテーブル、タンスが個々に持ち込まれていた。歌の好きな方は、お好きな時にラジカセで歌を聴かれている。ご家族の写真が飾られている居室やお気に入りののれんを掛け、入口の表札は、ご自分で手書きされている方もあった。 |                           |  |
| 84                     |      | 換気・空調の配慮<br>気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている        | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 24時間換気装置の設置し換気に努めると共に冷暖房の温度調整は冷え過ぎ暖め過ぎがない様、その都度温度調整を行っている   |                           |  |
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり |      |  |   |                           |  |
| 85                     |      | 身体機能を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                 | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 利用者一人ひとりの身体機能を活かせる様、手すりの設置、浴槽、便座、流し台等できるだけ自立した生活が送れる様、安全で使いやすい工夫をしている   |                           |  |
| 86                     |      | わかる力を活かした環境づくり<br>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している                           | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 各居室には表札を設置しており、自身の居室をわかりやすくしている。又、トイレや浴室等には絵や文字で大きくわかりやすい様配慮している  |                           |  |
| 87                     |      | 建物の外周りや空間の活用<br>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている                                   | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 物干し場やガーデニングを設け利用者が楽しんだり、活動したり出来る様に活かしている  |                           |  |

| . サービスの成果に関する項目 |   |   |
|-----------------|---|---|
| 項目              | 取り組みの成果<br>(該当する箇所を 印で囲むこと)   | 判断した具体的根拠   |
| 88              | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(自己評価) ② 利用者の2/3くらいの<br>3 利用者の1/3くらいの<br>4 ほとんど掴んでいない                                  | 利用者が職員に対し希望・要望等を訴えたり、利用者の会話を職員が側で聞いたり、又は、職員が会話の中でさりげなく聞き出したりしている                          |
| 89              | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(自己評価) ② 数日に1回程度ある<br>3 たまにある<br>4 ほとんどない   | 午前中のお茶の時や午後のお茶の時にフロアでテーブルを囲み、懐かしい歌謡曲を聴いたり、歌える人は一緒に歌ったりとゆったり過ごしている                         |
| 90              | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(自己評価) ① ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                            | 毎日、利用者一人ひとりが自分のペースでしたいこと、思っていることを職員が支援しながら、ゆっくりと過ごさせている                                   |
| 91              | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている<br>(自己評価) ① ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                 | 利用者は自分のしたいこと、思っていることを職員が支援する事で満足げな表情や言葉として御礼を言われ、歩かれる姿もうきうきしたように見える                       |
| 92              | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(自己評価) ② 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない  | 利用者が行きたいところへは積極的に外出支援している。又、こちらから外出の声かけもやっている   |
| 93              | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている<br>(自己評価) ① ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                    | 職員は毎日、利用者のバイタルや顔色・表情に気を配り、少しでも異変があれば医療機関に連絡し、対応を行っている                                     |
| 94              | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(自己評価) ① ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない          | 利用者の要望やその時の状況に対して、職員はどのような接し方をすれば良いかミーティング等で話し合い柔軟に対応出来る様にしている                            |
| 95              | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています<br>(自己評価) ① ほぼ全ての家族と<br>2 家族の2/3くらいと<br>3 家族の1/3くらいと<br>4 ほとんどできていない | 面会に来られた時や電話で相談があったり、職員も傾聴し、出来る限りの支援等を行い家族に対しても「いつでも何でも相談してください」との声かけを行い、相談しやすい雰囲気作りを行っている |
| 96              | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(自己評価) ② 数日に1回程度<br>3 たまに<br>4 ほとんどない   | 知人や友人の方が来訪され、楽しそうに話をされている   |



| 項目  | 取り組みの成果<br>(該当する箇所を 印で囲むこと)   | 判断した具体的根拠  |
|-----|---|--|
| 97  | 運営推進会議を通して、地域住民や地元<br>の関係者とのつながりが広がったり深ま<br>り、事業所の理解者や応援者が増えてい<br>る<br>(自己<br>評価) ② ① ② ③ ④ | 運営推進会議にて、自治会や婦人会の方と話した事が催し事につながったり、商店街<br>の催し事の参加等につながっている                 |
| 98  | 職員は、生き活きと働けている<br>(自己<br>評価) ① ② ③ ④  | 職員はいつも「えがお」で元気に挨拶等行い、それぞれの得意分野を活かした支援を<br>行っている                            |
| 99  | 職員から見て、利用者はサービスにおお<br>むね満足していると思う<br>(自己<br>評価) ① ② ③ ④                                     | 「楽しい」と言って日中をフロアで過ごす利用者が多く、有する力に応じた作業提供<br>にも快く応じて、「ありがとう」との言葉や笑顔がフロアに溢れている |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービ<br>スにおおむね満足していると思う<br>(自己<br>評価) ① ② ③ ④                                 | 面会時にも家族から「安心して預けられます」との言葉を頂いたり、来訪時もいつも<br>にこやかな表情で本人(利用者)の表情も良いと喜ばれている     |

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**  
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

事業所としては、利用者様第一主義の理念の基、運営者・職員一丸となって日々の支援に取り組んでいる。又、港に近いという立地条件を活かし、毎年、夏祭り(おんまく)の大花火大会を間近で見学している他、今治城の吹上神社に初詣に行ったりと四季を感じられる配慮をしている。もちろん他にも桜や梅見物等様々な季節行事も行っている。更に館内の水は全てテレビCMで有名な軟水を使用しており、利用者の肌に優しく(学会で高齢者の肌に有用である事が証明されている)、日々の入浴を気持ちよく行って貰える様配慮したものである。2F(なでしこ)は特に季節を体感していただける様な行事や地域の昔からの慣習・行事を行い、自宅にいた時と同じ感覚を味わっていただけるよう努めている。それらを実践する為にも利用者様との日々の会話を重視し、多くの会話の中から日々の実践のヒントを得るよう努めている。